



# アキシマン

編集 昭島市青少年委員の会  
発行 昭島市子ども未来課

広報部会  
昭島市田中町1-17-1

令和8年3月発行  
042-544-4326

我ら青少年の活動を応援します

## 令和7年度研修～奥多摩町 山のふるさと村～



力作です!!

## ご挨拶

青少年委員の会 会長 加藤清美

日頃より、青少年委員の会の活動に多大なるご支援・ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。私たち青少年委員は、学校、家庭、地域の皆様と協力し合い、青少年フェスティバルや中学生リーダー講習会などを通して、地域の青少年が心身ともに健やかに成長できるよう取り組んでおります。まだまだ至らぬ点、改善していかなくてはならない点が多いかとは存じますが、今後も精一杯活動を推進して参りますので、温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

子ども家庭部子ども未来課

委員の皆様方には、地域の青少年健全育成の活動を通して、子どもたちの可能性を広げ、地域社会に貢献できるようご尽力いただき、感謝申し上げます。

未来を担う子どもたちが、健全に育ち、地域社会の一員として活躍できる環境を整えていくためには、青少年委員や各小学校地区の地域の大人が一丸となり、子どもたちの成長を支援していくことが非常に重要となります。

子どもたちが夢を描き、自分の可能性を信じて努力できる場所であり続けられるよう、地域の皆様と協力し合い、すべての子どもたちが安心して成長できる環境を整えていくために尽力してまいります。引き続き、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

# 令和7年度青少年フェスティバル

～令和7年11月30日（日）inアキシマエンス～

今年度の青少年フェスティバルは、アキシマエンスで開催しました!!

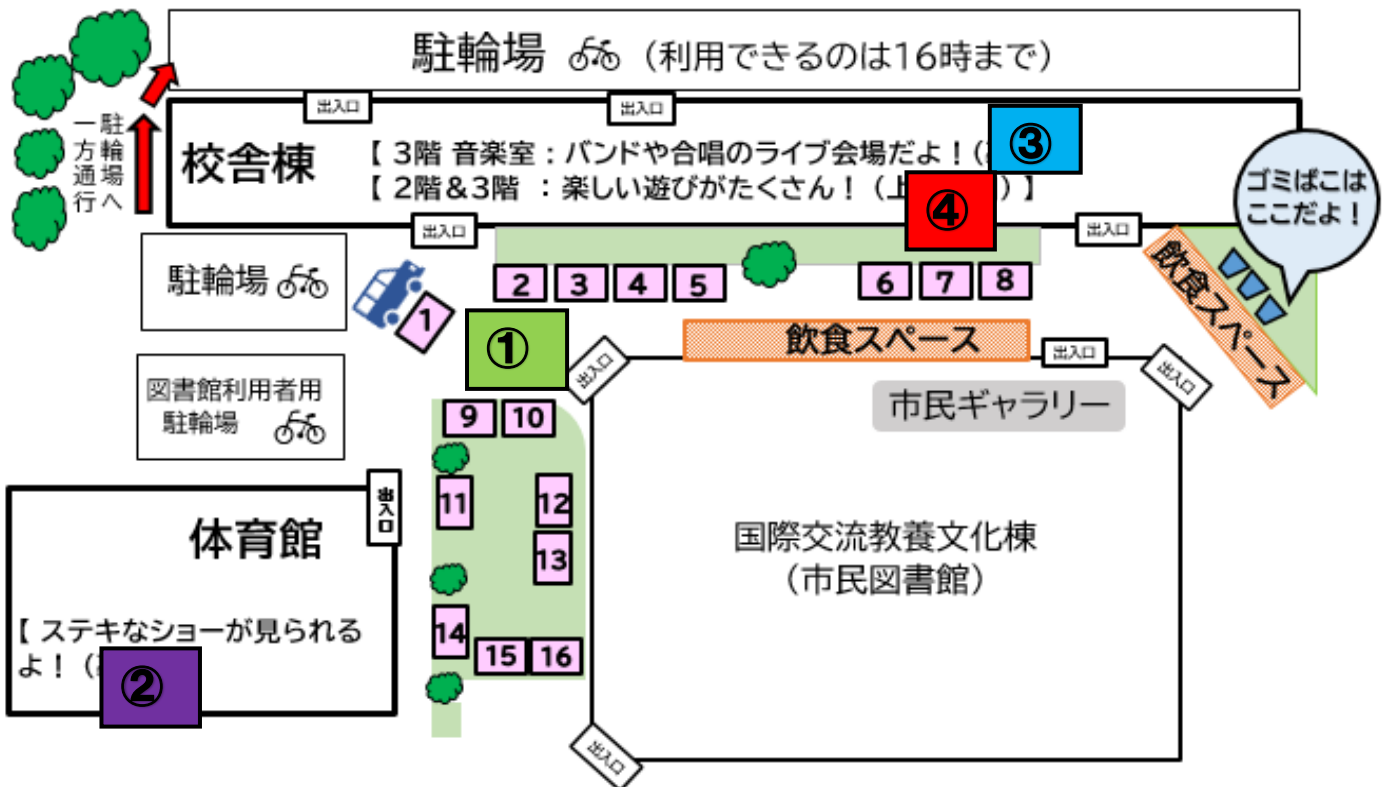


**オープニング**  
実行委員長のあいさつ。  
つかみはオーケー!!

市長あいさつ 昭島大好き!



## 会場見取り図



### ①空色企画



やはり「飲食ができる」ことは青少年フェスティバルにとって欠かせない要素だと、あらためて実感しました。少し寒さはありませんでしたが天候に恵まれ、空色エリアには多くのお客様が訪れてくださいました。実施が難しいのではと不安もありましたが、飲食出店が実現し、どのお店にも行列ができるほどのにぎわいに。制限の多い環境の中で出店してくださった皆さま、長時間並んでくださったお客様に心から感謝します。今年も巨大スマートボールができて良かったです。来年もよろしくお祈りします。

## ②大ホール企画

今年の大ホール企画は、体育館での開催となりました。控室の使い方やステージの機材の操作、また舞台の大きさも変わり、出演団体の皆さまには例年以上のご協力をいただきました。規模はこれまでよりコンパクトになりましたが、その分、出演者と観客の距離が近くなり、会場全体に一体感が生まれたように思います。これまでとは異なる環境の中で、新たな魅力を感じられる企画となりました。



## ③小ホール企画

今回、場所をアキシマエンスの音楽室に移し、中学生、および高校生による12バンドにて開催しました。実行委員会メンバーは3人の高校生を中心に、裏方に徹する偉大な企画代表が仕切り、定期テストや修学旅行といった学業が忙しい中、複数回にわたる事前説明会を含め、イベントの実施に向けた準備を協力して行えたことにより、当日は事故無くイベントを実施することができました。場所が建屋の3階だったので、当初は来場者数が少ないのではと心配したのですが、当日は多くの来場者に恵まれ、また会場も音楽室であることから、非常にアットホームな形で行うことが出来ました。装飾や、PAの道具運び出しなど、皆で手伝っている姿が、この手作りの企画の醍醐味であります。

この日のために練習し、準備した成果が、上手くいってもいなくても出演者や、裏方である実行委員にも、やり遂げた充実感として残ったと思います。



## 令和8年度の実行委員募集中

高校生から24歳までの青少年の皆さん!!  
青少年フェスティバルの実行委員をやってみませんか? お待ちしています!!

## ④レク企画

レク企画では、割り箸鉄砲と紙コップ鉄砲を行いました。親と一緒に作る子、お手伝いしてくれる中学生と一緒に作っている子など、とても楽しそうな光景でした。

作ってもらった鉄砲で、的に当てるゲームをしてもらいました。上手く当てられて喜んだり上手いかずしょんぼりしたり。

紙コップのほうは飛ばし方によっては威力が凄くて満足してる子が多かったと思います。今回初めての試みで、反省することも多かったです。参加してくださった方々に感謝します。ありがとうございました。



## 国内交流

昭島市と岩泉町の小学5・6年生がそれぞれ15名ずつ参加し、今年も国内交流事業が実施されました。昭島市では、クリタウォーターガッシュ昭島の皆さんを招いたタグラグビー体験をはじめ、立川にある南極・北極科学館やアキシマエンスの見学を行い、科学やスポーツに触れる貴重な時間を過ごしました。一方、岩泉町では海岸を訪れ、展望台から水平線を眺めたり磯遊びを楽しんだほか、町の中心部に戻ってツリークライミング体験や龍泉洞の見学をしました。さらに、震災の被害を受けて新しく整備された小中学校の合同校舎も見学し、地域の歩みを学ぶ機会となりました。交流期間中には、子どもたち自身が考えたレクリエーションや就寝前の自由時間を通して親睦を深め、笑顔あふれる交流が生まれました。日常では味わえない体験の数々は、子どもたちの心に残る大切な思い出となり、この交流で育まれた友情が今後も続いていくことが期待されます。



## 中学生リーダー・リーダーズクラブ

### 【中学生リーダー講習会】

中学生リーダー講習会は、キャンプ体験や仲間との活動を通して、新しいことに挑戦する楽しさや、協力する力を育む講習会です。今年は北秋川自然休暇村での宿泊キャンプになりました。1日目に都民の森を訪れ、木材を使ったキーホルダー作りに挑戦しました。動物や楽器、アルファベットなど多くの形の中から、それぞれが個性あふれるデザインを選び、電動糸のこぎりの扱いに苦戦しながらも、夢中になって制作を楽しんでいました。班で協力して夕食を作りを行い、翌日は軍道紙の紙漉き体験を実施。庭で摘んだ花や葉を使って世界に一つだけのはがきを完成させました。

「一歩前に出てやってみる」気持ちを大切に作る講習会です。参加をお待ちしています。



### 【青少年フェスティバル/ALCブース】

令和7年11月30日に開催された青少年フェスティバルにて、昭島市リーダーズクラブ（ALC）は、中学生リーダー講習会やALCの活動を紹介する壁新聞展示ブースを出展しました。壁新聞を見ながらクイズに答えるアンケートを実施し、多くの方々に楽しみながら活動を知っていただきました。

アンケートでは「楽しかった」という声が多く、「中学生リーダー講習会に参加してみたい」「壁新聞のまとめが分かりやすく、すごいと思った」など、うれしい感想が寄せられました。